

## 都立公園における樹木点検・診断を 新しい技術により効率化・深度化したい！

### 課題



- 都立公園における樹木点検・診断は、点検・診断数の拡大のための効率化と、従来手法では把握困難であった異常を検知するための精度向上が求められている。
- 新しい技術を活用し、点検・診断の効率化・高速化と点検者の知識や経験によらない判定の均一化を図りたい。
- レーダーや音波等を用いた非破壊技術、腐朽菌の有無や水分等土壌の状況把握により、地下部や内部等の外観から確認できない部分の異常を把握し、樹木の健全化や事故の予防に繋げたい。

### 背景

#### 【現行の業務・取組内容】

- 管理者による樹木点検（目視による点検、打診、押して揺れるか等）及びその結果に応じた樹木診断（樹木医による外観診断、精密診断）を実施し、不健全木の早期把握と剪定・伐採等の予防措置を実施している。

#### 【課題が顕在化している原因】

- 近年、公園樹木の大径木化や老齢化の進行等もあり、倒木事故が増加している。
- 地下部の根や地際部、目線よりも高い位置の幹や枝といった、従来の目視による点検・診断では把握しきれない箇所が発生した異常が、突然の倒木等の一因となっている。

### 現場からの コメント



- 樹木管理は公園現場で抱える喫緊の課題のため、現場を中心とした協働を考えています。
- 公園管理者を中心に誰でも簡単に現場で使うことができる、実用的なシステムや技術の導入が求められています。

### 現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

建設局  
(公園緑地部公園建設課)

都立公園の施設や樹木の維持管理等を通して、安全で快適な公園づくりに取り組んでいる。